

①廃止措置技術セミナー(福井大学)



University of Fukui

【概要】 原子力施設内の機器の解体作業計画について検討・立案をグループに分かれて実施します。作業内容によって異なる人工数や費用, 機器解体によって発生する放射性廃棄物のレベル区分や管理も考慮に入れ, プロジェクト・マネジメントの基礎を学びます。JAEAスマデコ施設においては, MR・VR技術の体験や, レーザー技術など, 施設の見学や説明, 実習を通じて廃止措置に役立てる先端技術の開発について紹介します。

【募集対象、人数】 高専生、大学生、大学院生(最大10名)

【実習の魅力】 プロジェクト・マネジメントの基本となる人工数計算や作業計画作成, PERTを用いた作業期間計算を, 実際の廃止措置現場(ふげん)を題材に演習します。また, 最先端のVR・MR技術を体験しつつ, 廃止措置現場(ふげん)の3次元的に把握することができます。

【注意点】 演習での計算と発表資料作成のためにExcelとPowerPointの入ったノートPCをご持参ください。

①廃止措置技術セミナー(福井大学)



University of Fukui

| 日程 | 場所 | 内容 |
|-------------|------------------------------|--|
| 9/12 (火) | 福井大学 敦賀キャンパス | 【講義】 ・わが国における廃止措置の動向 ・廃止措置の作業工程 ・廃止措置で発生する放射性廃棄物の取り扱い 【演習】 ・作業計画の検討 |
| 9/13 (水) | JAEA 敦賀総合 研究開発 センター | ・JAEAスマデコ施設見学(MR・VR体験, レーザー加工高度化フィールド, モックアップフィールド) |
| 9/14 (木) | 福井大学 敦賀キャンパス | 【演習】 ・作業計画の検討 ・グループ討論・成果発表 |



廃止措置作業計画立案で考慮すべき諸項目について学習。



先端技術開発の状況を学ぶ。MR・VR技術を体験するとともに、解体対象機器を3次元的に把握。



解体作業計画を検討・立案し、人工数や廃棄物発生量等の項目を評価。

【集合場所】 3日間とも福井大学敦賀キャンパスに集合してください。